

フォーラム 2017
衛生薬学・環境トキシコロジー

開催趣意書

フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー

実行委員長 永田 清

[東北医科薬科大学 薬学部 環境衛生学教室・教授]

趣 意 書

謹 啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、(社)日本薬学会 環境・衛生部会は、疾病予防や健康維持・増進に関する学術・研究の推進に目標を置き、関連する基礎および応用分野の研究者の研究発表、知識の交換ならびに研究者相互間の連携の場を提供することを目的として活動を行っております。本部会におきましては、近年の予防医薬学の重要性や人々の健康志向の高まりを認識して、環境汚染物質、食品や微生物などが引き起こす健康障害の問題を主要な研究課題として位置づけると共に、ヒトを含めた多様な生物種の共存に必要な環境問題にも鋭意取り組んでおります。本部会では、重要な活動の一つとして、毎年「フォーラム：衛生薬学・環境トキシコロジー」を開催しております。本フォーラムは健康と環境に関わる大学、行政および企業等の研究者が一堂に会しており、最新の知見報告と意見交換を行い、その結果をもって、広く社会に貢献することを目的としております。また、例年の上記フォーラムでは多くの大学院学生・学部学生による研究成果発表がなされ、その中の優秀者を顕彰することにより、この領域を支える次世代研究者の人材育成も行なっています。また、毎回のフォーラムは韓国の薬学とも密接に連携しており、英語による研究成果発表（英語）を得て、学術・交流および若手人材養成の観点から極めて有意義な場となっております。

(社)日本薬学会 環境・衛生部会の学術集会は、過去 41 回にわたり多数の内外研究者の参加により有意義に開催されてきましたが、第 42 回目となる本フォーラムでは実行委員長に永田 清（東北医科薬科大学薬学部 環境衛生学教室・教授）が指名され、「食の安全性を確保するために」をテーマとして、平成 29 年 9 月 1 日、2 日の両日に東北医科薬科大学キャンパスにおいて開催される予定です。

現在、本フォーラムを成功裡に開催すべく鋭意準備に当たっておりますが、開催費用の一部を広告・寄付金にて充当させていただきたく存じます。昨今の企業をめぐる環境は厳しいものがあることを十分承知致しており、可能な限り質素な運営を心がけますが、本フォーラムの趣旨をご理解いただきまして、何卒ご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

平成 29 年 6 月吉日

フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー

実行委員長 永田 清

東北医科薬科大学薬学部 環境衛生学教室 教授

フォーラム開催概要

1. 会議の名称：「フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー」
2. 会議のテーマ：食の安全性を確保するために
3. 主催機関： 日本薬学会（環境・衛生部会）
4. 協賛および後援機関：
日本衛生学会、日本環境変異原学会、日本食品衛生学会、日本食品化学学会、
日本毒性学会、日本薬物動態学会、日本法中毒学会、
The Pharmaceutical Society of Korea
5. 代表責任者： 実行委員長 永田 清
(東北医科薬科大学薬学部 環境衛生学教室・教授)
6. 会 期： 平成 29 年 9 月 1 日（金）、2 日（土）
7. 会 場： 東北医科薬科大学
(宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1)
8. 内 容：
 - ・特別講演 「食の安全性を確保するために」
演者：佐藤 洋（食品安全委員会）
 - ・招待講演 「A phenobarbital story: Nuclear receptors communicate via conserved phosphorylation for better or worse」
演者：根岸正彦（米国 NIH）
 - ・教育講演 「薬物代謝酵素と毒性発現」
演者：山添 康（食品安全委員会）
 - ・フォーラム I～VI の 6 討論課題
 - ・一般演題（口頭発表とポスター 合計 約 200 題）
9. 参加予定数： 約 400 名（国内 370 名、国外 30 名）
10. 事務局： 〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1
東北医科薬科大学薬学部 環境衛生学教室内
E-mail: forum2017@tohoku-mpu.ac.jp

フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー

寄付金募集要領

1. 目的

フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー準備および運営資金の補助

2. 寄付金

1口 20,000円（できましたら2口以上でお願いいたします）

3. 申込方法

別紙の寄付金申込書に必要事項をご記入の上、平成29年8月25日（金）迄に事務局に e-mail 添付でお申込み下さい。

事務局 E-mail: forum2017@tohoku-mpu.ac.jp

4. 寄付金の振込先

平成29年8月25日（金）までに下記の銀行口座へお願いいたします。なお、大変恐縮ですが、振込手数料は貴社にてご負担いただきますようお願いいたします。

ゆうちょ銀行

口座記号番号： 02200-0-141309

口座名称： フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシ

（フォーラムニセンジュウナナ エイセイヤクガク カンキョウ）

加入者払込店： 仙台小松島

フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシコロジー

広告募集要領

【要旨集への広告】

1. 概要（予定）

- ・部数： 600 部
- ・体裁： A4
- ・配布対象： 事前参加登録者、当日参加者、他
- ・発行予定日：平成 29 年 8 月中旬
- ・媒体製作費：約 600,000 円
- ・広告料総額：約 300,000 円

2. 寄付金広告掲載料

表紙 3（裏表紙の裏 カラー）	1 ページ	150,000 円（税込）
表紙 3（裏表紙の裏 白黒）	1 ページ	100,000 円（税込）
後付（白黒）	1 ページ	50,000 円（税込）
後付（白黒）	1/2 ページ	30,000 円（税込）

3. 広告原稿

- ・入稿（データ）形式

完全版下電子データで、Adobe Illustrator で制作したアウトライン済の EPS データ、画像データをご使用の場合は、その画像も添付して下さい（画像解像度は 350dpi 以上の CMYK データ）。PDF でも可能です。すべてのデータについて出力見本（プリントしたもの）をご用意ください。また、フィルム・紙焼き・清刷でも受付は可能です。

- ・広告原稿送付方法

データ：CD-R をご郵送いただくか、e-mail にてお送り下さい。

フィルム・紙焼き・清刷：ご郵送ください。

- ・送付締切：平成 29 年 7 月 19 日（水）

4. 申込方法

別紙の広告申込書に必要事項をご記入の上、平成 29 年 7 月 19 日（水）迄に事務局に e-mail 添付でお申込み下さい。

事務局 E-mail: forum2017@tohoku-mp.ac.jp

- 5. 広告掲載いただいた 1 社につき、講演要旨集を 1 冊配布いたします。

6. 広告掲載料の振込先

平成 29 年 8 月 25 日(金)までに下記のゆうちょ銀行口座へお願いいたします。
なお、大変恐縮ですが、振込手数料は貴社にてご負担いただきますようお願いいたします。

ゆうちょ銀行

口座記号番号： 02200-0-141309

口座名称： フォーラム 2017：衛生薬学・環境トキシ

(フォーラムニセンジュウナナ エイセイヤクガク カンキョウ)

加入者払込店： 仙台小松島